

エコライフDAY&WEEK埼玉

2025（夏）

～ストップ！地球温暖化～



1 エコライフDAY&WEEK2025（夏）結果

参加した人数

3,122 人

※小学生 417 人、中学生 398 人、特別支援学校生 9 人と、そのご家族及び教職員など多くの方が参加しています！

削減した二酸化炭素の量

約 **16.7** トン

※1 人当たりの削減量は約 5.3kg です。

ブナの木：約 1,516 本
(スギの木：約 1,191 本)
の一年間に吸収する
二酸化炭素量に相当

※1 年間に吸収する二酸化炭素量は、ブナの木 1 本が約 11 kg（独立行政法人森林総合研究所調べ）、スギの木 1 本が約 14 kg（林野庁 HP）として換算しています。

2 集計結果

区 分	参加した人数	削減した 二酸化炭素量
小 学 校	1,594 人	7,044 k g
中 学 校	1,334 人	8,204 k g
特 別 支 援 学 校	29 人	169 k g
個人での参加等	165 人	1,260 k g
合 計	3,122 人	16,677 k g

※小・中・特別支援学校の参加した人数は、家族・教職員も含みます。

※構成表の値は、小数点以下を四捨五入して計算しています。

3 エコライフ（夏）の推移

実施年	参加した人数	削減した 二酸化炭素量	1人当たり 削減量
2025	3,122人	16,677kg	5.3kg
2024	1,831人	7,798kg	4.3kg
2023	2,990人	12,325kg	4.1kg
2022	3,622人	3,044kg	0.8kg
2021	4,847人	4,838kg	1.0kg

※2023年（夏）より一週間単位の取組を集計に合算した為、二酸化炭素の削減量が例年に比べ大幅に増加しています。

4 参加者の感想・工夫点など

《小学生》

- お外が暑くならないように、地球に優しい生活をしたいと思います。
- お風呂のお湯は火事があったときや、災害があって水不足のときに使えるように浸かった後も残しておく。
- 頑張れば二酸化炭素が減らせるので、エコライフのような項目をできることをほぼ毎日できるようにしたいです。
- 毎日の積みかさねが大切。
- エアコンの設定温度を上げて涼しく過ごせるように、わたしは髪の毛を肩くらいまでに切って、ねこの毛をサマーカットにして短くしてあげた。

《中学生・高校生・一般》

- 遮光カーテンで断熱できた。
- 電気の使用量は温暖化に関係してくるので、これからも日常的に工夫をし二酸化炭素の量を減らす事を考え、エコライフを引き続き取り組んでいきたい。
- 冷蔵庫の食材をチェックし、買うものを決めてから買い物に出かけた。
- 日中で太陽が出てるときには、なるべく電気を使わないようにしました。
- 出かけるときは自動車に乗らずに、徒歩・自転車・バス・電車を利用した

**この取組をきっかけに、環境にも家計にもやさしい
エコライフを続けていきましょう！**